THE SYMPHONIC BAND

Ryukoku University
KYOTO JAPAN

Ryukoku University Symphonic Band

龍谷大学吹奏楽部

龍谷大学吹奏楽部は1968年創部。1983年に、より高い音楽性・技術を目指し、若林義人氏を中心に指導体制を充実させた。1986年には佐渡裕氏指揮で全日本吹奏楽コンクールに初出場。1992年に若林氏が音楽監督・常任指揮者に就任。これまで全日本吹奏楽コンクールにおいて金賞10回、銀賞10回受賞。また、全日本アンサンブルコンテストにおいては、金賞7回、銀賞3回受賞。2017年7月には、スイスで開催されたWorld Youth Music Festival（WJMF）に日本で唯一招聘され、コンテスト最上位クラスであるトップクラス部門において第1位受賞。21世紀の吹奏楽“響宴”（第4回、第7回、第10回、第13回、第16回）に出演。若林氏が監修する「ラブ・ポップ・ウィンズ」（株式会社ウィンズスコア）のCDレコーディングにも積極的に取り組み、2008年12月にはセッションレコーディングによる初のCD自主制作を行うなど、これまでに23枚のCDをリリースしている。滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにおけるサマーコンサートでの斬新なステージマーチングショーやザ・シンフォニーホールでの本格的な定期演奏会は好評を博し、人気・実力共に関西を代表する全国屈指の学生バンドとして活躍している。

龍谷大学吹奏楽部にかかる部費（個人負担金）

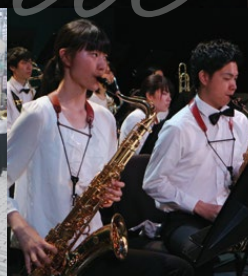
※年によって遠征等で追加徴収があります。

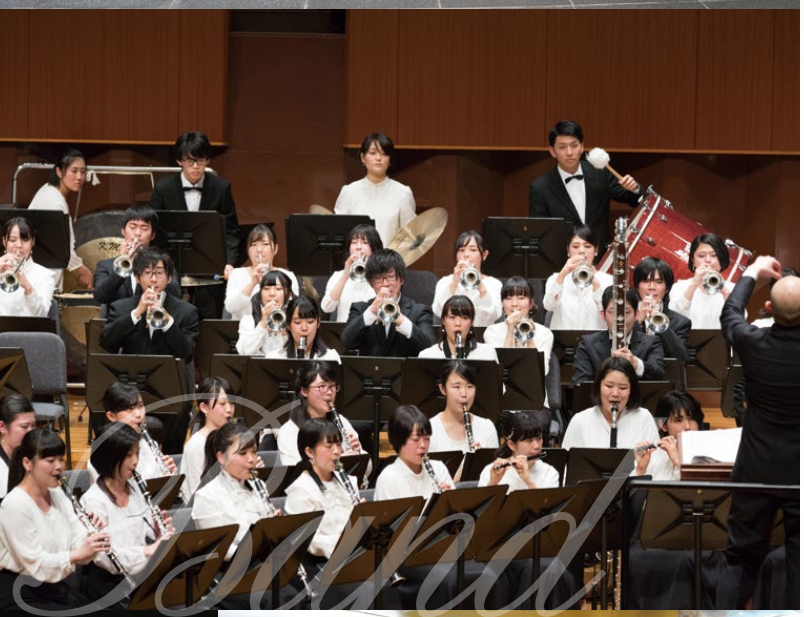
部費	2,500円/月
合宿費	32,000円/回 ※1泊9,000円×3日間
演奏会負担金	15,000円/回
衣装	
・ネクタイ	5,000円
・エンブレム	2,000円

龍谷大学吹奏楽部

RYUKOKU UNIVERSITY

The Symphonic





年間スケジュール

1月
全日本アンサンブルコンテスト京都府大会
西本願寺の御堂演奏会

2月
全日本アンサンブルコンテスト関西大会
部内アンサンブルコンテスト

3月
大学ジョイントコンサート
卒業式
全日本アンサンブルコンテスト全国大会

4月
入学式、学内パレード
フレッシャーズキャンプ
花まつりパレード
地域等からの依頼演奏

5月
野球応援（龍産戦）
降誕会（ごうたんえ）パレード
親和会総会
地域等からの依頼演奏

6月
地域等からの依頼演奏

7月
サマーコンサート in 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

8月
全日本吹奏楽コンクール京都府大会
全日本吹奏楽コンクール関西大会
部員全員での強化合宿
夕照コンサート

9月
地域等からの依頼演奏

10月
全日本吹奏楽コンクール全国大会
地域等からの依頼演奏

11月
吹奏楽キッズコンサート
地域等からの依頼演奏

12月
アメフト応援
定期演奏会 in ザ・シンフォニーホール

Sound

吹奏楽CD

これまでに発売された
吹奏楽CDです。
全国で販売されて
います。

ラブ・ポップ・ウィンズα

収録日：
2007年5月27日
LPW-0701
価格：
1,333円(税抜)

青朋館総合練習場にて収録
発売元：ウィンズスコア
※絶版商品

ラブ・ポップ・ウィンズβ

収録日：
2007年9月14日
LPW-0702
価格：
1,333円(税抜)

青朋館総合練習場にて収録
発売元：ウィンズスコア
※絶版商品

ラブ・ポップ・ウィンズθ

収録日：
2008年3月1日、
2008年9月18日
LPW-0901
価格：
1,333円(税抜)

青朋館総合練習場にて収録
発売元：ウィンズスコア
※絶版商品

ウィンスコセレクト
Disney at the Movies

収録日：
2010年5月8、9日
LPW-1001
価格：
2,593円(税抜)

青朋館総合練習場にて収録
発売元：ウィンズスコア
※絶版商品

ウィンスコセレクト
オペラ座の怪人

収録日：
2011年5月7、8日
LPW-1101
価格：
2,593円(税抜)

青朋館総合練習場にて収録
発売元：ウィンズスコア

ウィンスコセレクト
ハリウッド・マイルストーンズ

収録日：
2012年5月5、6日
LPW-1202
価格：
2,593円(税抜)

青朋館総合練習場にて収録
発売元：ウィンズスコア

ウィンスコセレクト
ラテン・セレクション

収録日：
2014年3月7、8日
LPW-1409
価格：
2,600円(税抜)

青朋館総合練習場にて収録
発売元：ウィンズスコア

酒井格
藍色の谷

収録日：
2008年12月7、8日
CACG-0130
価格：
2,667円(税抜)

八幡市文化センター大ホールにて収録
発売元：CAFUAレコード

D・ショスタコーヴィチ
交響曲第5番「革命」より

収録日：
2009年12月23日
CACG-0149
価格：
2,667円(税抜)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
大ホールにてライブ収録
発売元：CAFUAレコード

酒井格
ティンパニ協奏曲

収録日：
2010年12月25日
CACG-0164
価格：
2,667円(税抜)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
大ホールにてライブ収録
発売元：CAFUAレコード

O.レスピーギ
交響詩「ローマの松」

収録日：
2011年12月23日
CACG-0183
価格：
2,667円(税抜)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
大ホールにてライブ収録
発売元：CAFUAレコード

全日本吹奏楽コンクール 大会結果

1986年	銀賞	自由曲：組曲「ハーリ・ヤーノシュ」(Z.コダーイ／上埜 孝) 指揮：佐渡 裕
1992年	金賞	自由曲：組曲「仮面舞踏会」より I.ワルツ IV.ロマンスV.ギャロップ (A.ハチャトゥリアン／上埜 孝)
1993年	銀賞	自由曲：交響詩「海」より 第3楽章 風と海との対話 (C.ドビュッシー／上埜 孝)
1995年	金賞	自由曲：「シンフォニエッタより III. V.」(L.ヤナーチェク ／上埜 孝)
1996年	銀賞	自由曲：「スペイン狂詩曲より」祭り (M.ラヴェル／八田 泰一)
1998年	銀賞	自由曲：「夜想曲」より 第2楽章 祭り (C.ドビュッシー／建部 知弘)
1999年	銀賞	自由曲：「エル・サロン・メヒコ」(A.コープランド／ M.ハインズレー)
2000年	銀賞	自由曲：組曲「惑星」より 木星 (G.ホルスト／建部 知弘)
2002年	金賞	自由曲：「三角の山」(酒井 格)
2003年	金賞	自由曲：「森の贈り物」(酒井 格)
2004年	金賞	自由曲：「七五三」(酒井 格)
2006年	金賞	自由曲：「波の通り道」(酒井 格)
2007年	銀賞	自由曲：「また一緒」(酒井 格)
2008年	金賞	自由曲：「藍色の谷」(酒井 格)
2010年	金賞	自由曲：「てぃーだ」(酒井 格)
2011年	銀賞	自由曲：「大仏と鹿」(酒井 格)
2012年	銀賞	自由曲：「ハンガリー狂詩曲第2番」(F.リスト／井澗 昌樹)
2014年	銀賞	自由曲：交響曲第5番 より IV. (D.ショスタコーヴィチ／上埜 孝)
2015年	金賞	自由曲：「中国の不思議な役人」(B.バルトーク／上埜 孝)
2016年	金賞	自由曲：「バレエ組曲「火の鳥」より」 (I.ストラヴィンスキー／ G.M.デューカー)

Z.コダーイ
組曲「ハーリ・ヤーノシュ」

収録日：2012年12月24日
CACG-0198
価格：2,667円(税抜)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
大ホールにてライブ収録
発売元：CAFUAレコード

O・レスピーギ
交響詩「ローマの祭り」

収録日：2013年12月21日
CACG-0215
価格：2,667円(税抜)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
大ホールにてライブ収録
発売元：CAFUAレコード

ウィンスコセレクト
ジョン・ウィリアムズ・イン・コンサート

収録日：2013年5月
LPW-1302
価格：2,593円(税抜)

青朋館総合練習場にて収録
発売元：ウィンズスコア
※絶版商品

外山雄三
吹奏楽のためのラプソディ

収録日：2014年12月23日
CACG-0229
価格：2,667円(税抜)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
大ホールにてライブ収録
発売元：CAFUAレコード

ウィンスコセレクト
ルロイ・アンダーソン・ポートレイト

収録日：2015年3月7、8日
LPW-1503
価格：2,600円(税抜)

青朋館総合練習場にて収録
発売元：ウィンズスコア

P.スパーク
宇宙の音楽

収録日：2015年12月12日
CACG-0246
価格：2,667円(税抜)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
大ホールにてライブ収録
発売元：CAFUAレコード

ウィンスコセレクト
ミート・ザ・ビートルズ！

収録日：2016年5月14、15日
LPW-1604
価格：2,600円(税抜)

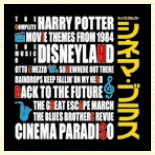
青朋館総合練習場にて収録
発売元：ウィンズスコア

P・スパーク
ジェミニ・コンチェルト

収録日：2016年12月3日
CACG-0259
価格：2,667円(税抜)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
大ホールにてライブ収録
発売元：CAFUAレコード

ウィンスコセレクト
シネマ・ブラス



収録日：2017年2月22日
LPW-1704
価格：2,600円(税抜)

青朋館総合練習場にて収録
発売元：ウィンズスコア

C.オルフ
カルミナ・ブラーナ

収録日：2017年12月10日
LPW-1801_2
価格：2,667円(税抜)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
大ホールにてライブ収録
発売元：ウィンズスコア

M.ファリャ
バレエ音楽「三角帽子」

収録日：2018年12月25日
LPW-1901
価格：2,667円(税抜)

ザ・シンフォニーホールにて収録
発売元：ウィンズスコア

ウィンスコセレクト
ガーシュウィン・ブラス

収録日：2018年2月22日
LPW-1902
価格：2,600円(税抜)

青朋館総合練習場にて収録
販売元：ウィンズスコア

全日本アンサンブルコンテスト 大会結果

2008年	金賞	木管3重奏	テルツェット（A・ルムラン）
2009年	金賞	木管3重奏	詩曲II（井澗 昌樹）
2011年	銀賞	トロンボーン8重奏	恋人は私の妻になるだろう（H.L.ハスラー / S.フランク）
2012年	銀賞	クラリネット8重奏	「ラ・セーヌ」より I.ポン・ヌフ III.アレクサンドル三世橋（真島 俊夫）
2013年	銀賞	クラリネット4重奏	「ソナタ ト短調」より I.II.（T.アルビノーニ/J.ティルド）
2015年	金賞	サクソフォン4重奏	サクソフォン四重奏曲より第4楽章（A・ベルノー）
2016年	金賞	金管8重奏	「高貴なる葡萄酒を讃えて」より V.（G.リチャーズ）
2017年	金賞	クラリネット4重奏	オーディションのための6つの小品（J.Mドゥファイ）
2018年	金賞	クラリネット4重奏	「サラトガトレイルズ」より I.レッドウッズトレイル（R.ドュビュニョン）
2019年	金賞	クラリネット4重奏	プレリュードとファンク（G.コネソン）

Coach
児玉 知郎
Tomoo Kodama

龍谷大学吹奏楽部
コーチ

大阪府堺市出身。1995年大阪音楽大学卒業。1996年パリ・エコール・ノルマル音楽院クラリネット科にて審査員全員一致の一等賞で演奏家資格、1997年高等演奏家資格、1998年国家高等演奏家資格を取得し、首席で卒業。1999年同音楽院室内楽科にて審査員全員一致の一等賞で演奏家資格を取得すると共に特別名誉賞を受賞し首席で卒業。在仏中より、積極的にリサイタルを開催する一方、室内楽やオーケストラプレイヤーとしても幅広く演奏活動を行う。また、西日本を中心に後進への指導、コンクール審査員を務める等活動の場を広げながら、現在はモダン楽器に加え、クラシカル楽器(古典派の時代に使用された楽器及びレプリカ) 奏者としても活躍中。1993年第8回欧日音楽講座にて、ビュッフェ・クランポン奨励賞受賞。1999年パリ国際音楽コンクールにて第1位、及び名誉賞受賞。クラリネットを浜中浩一、本田耕一、ギィ・ドゥプリュ、ロメン・ギュオの各氏に師事。室内楽をニーナ・パタルチェック氏に師事。現在龍谷大学学友会学術文化局吹奏楽部コーチ。プレネール・クラリネットアンサンブル主宰。「ブラスパラダイス大阪」コンサートマスター。テレマン室内管弦楽団ソロ・クラリネット奏者。相愛大学音楽学部非常勤講師。

Conductor
若林 義人
Yoshito Wakabayashi

龍谷大学吹奏楽部
音楽監督・常任指揮者

東京都出身。京都市立芸術大学卒業。在学中に京都市交響楽団に入団、卒業と同時に安部賞を受賞。また入団当初より龍谷大学吹奏楽部の指導に当たる。トランペットを故金石幸夫、有馬純昭、田宮堅二の各氏に師事。京都市交響楽団トランペット奏者として25年6ヶ月在籍し、2007年の3月をもって退団。2007年度より龍谷大学吹奏楽部音楽監督常任指揮者、相愛大学ウィンドオーケストラ指揮者に就任。他に生駒市立生駒中学校吹奏楽部など、数多くのバンド指導を手がける。近年は、ジャパン・ブラス・コレクション、ブラスパラダイス大阪、ブラス・スカラー

副部長（龍谷大学事務職員） Clarinet

室矢 直人
Naoto Muroya

パート：クラリネット
法学部 法律学科
1990年卒

「素晴らしい！大学生活を！」

龍谷大学吹奏楽部は、現在、170名を超える部員が活動しており、その学生達を、演奏面だけでなく様々な面で、専任の音楽監督・コーチが中心となって指導しています。加えて、部長・副部長として5名の教職員が、監督・コーチをサポートしています。

大学は、高校生活とは異なり、基本的には全て自分のことは自分で決めなければなりません。サークル活動についても同じであり、自分達の活動は、先輩や後輩と助け合いながら、学生が主体となって決めていくこととなります。

龍谷大学吹奏楽部は、活動の大半を自分たちで考え、実行しています。また、そのような活動を実現できる環境や挑戦できる環境があり、課外活動を行うことによって、学業との両立や演奏面での葛藤など、苦労も多いかと思いますが、掛け替えのない仲間と困難な目標を達成することは、自分自身の成長や困難を乗り越えた喜びなど、掛け替えのない人生の宝物となると思います。

是非、当部に入部いただき、素晴らしい大学生活を過ごして下さい！！

副部長（龍谷大学事務職員） Trumpet

水野 哲八
Tetsuya Mizuno

パート：トランペット
理工学部 数理情報学科
2002年卒

「ぜひ龍谷大学吹奏楽部に来てください！」

龍谷大学吹奏楽部の副部長をしています水野です。龍谷大学吹奏楽部には龍谷大学の職員として勤務をしながらクラブ運営に対しての支援をしている4名の副部長がいます。

副部長の役割は、高校生へのリクルート活動や学業成績に関する面談、クラブ運営に欠かせない会計サポート、就職活動支援などです。中学校や高校のクラブでの「顧問の先生」のような立場でありながら、実はそうではありません。というのも、龍谷大学吹奏楽部には部長、副部長、音楽監督、コーチというスタッフはいますが、普段の活動のほとんどが「学生が自ら、考え実行していく」のが龍谷大学吹奏楽部のスタイルです。

言われたことをやる「待ちの姿勢」ではなく、学生一人ひとりが主役となってクラブを創り上げていくことができる場が龍谷大学吹奏楽部にはあります。

高校までの吹奏楽部とは全く異なるステージである龍谷大学吹奏楽部にぜひ来てください！

ズ大阪、ウインドアンサンブル「奏」等に客演指揮者として招かれ、指揮者としての活動も精力的に行っている。また龍谷大学吹奏楽部を指揮し、ウインズスコア、カフアレコードでCD録音を多数行い好評を得ている。全日本吹奏楽コンクールで龍谷大学吹奏楽部を指揮し、金賞10回銀賞9回受賞。2011年には全日本吹奏楽連盟より永年出場指揮者表彰を受賞。現在、龍谷大学吹奏楽部音楽監督常任指揮者、相愛大学非常勤講師、京都市立芸術大学非常勤講師、21世紀の吹奏楽"響宴"会員。

Adviser
脇田 健一
Kenichi Wakita

龍谷大学吹奏楽部
部長（龍谷大学社会学部教授）

「皆さんの入部を心よりお待ちしています」

龍谷大学吹奏楽部部長の脇田です。龍谷大学吹奏楽部は、これまで全日本吹奏楽コンクールや日本アンサンブルコンテストにおいて数々の優れた成績を残すとともに、2017年には、スイスで開催されたWorld Youth Music Festival（WJMF）のトップクラス部門において第1位を受賞しました。龍大吹奏楽部の美しくシンフォニックな演奏は、日本のみならず世界の皆さんにも感動を与えています。

このような創部以来の輝かしい音楽活動における「歴史」に加えてもうひとつ強調しておきたいこと、それは、学生である部員自身が吹奏楽部の運営や音楽活動を主体的に担っているということです。部の運営の方向性を自分たち自身で決定していく「学生主体」とも呼ばれるその運営スタイルは、部員ひとりひとりの人間性をも育んでいくことにもつながっています。ぜひ、龍谷大学吹奏楽部で皆さんの可能性を飛躍させてください。皆さん、入部を心よりお待ちにしています。

副部長（龍谷大学事務職員）　Clarinet

服部 和音
Kazune Hattori

パート：クラリネット
文学部 哲学科教育学専攻
2005年卒

「充実した大学生活を！」

龍谷大学吹奏楽部は、監督･コーチをはじめとする専門指導者のほか、教職員が部長・副部長として、吹奏楽部の活動をサポートしています。

龍谷大学吹奏楽部では、活発な音楽活動を通して様々な人たちと出会い、体験できる環境があり、また、部活動と授業や資格取得等の正課活動を両立できるよう、指導者・部長・副部長が全力でサポートする体制を整えています。

大学は、これまでから一気に世界が広がり、時間も友達も勉強もクラブ活動も、自分次第でどんどん充実させることができる場です。

大学生活の2年間・4年間はあっという間ですが、龍谷大学吹奏楽部では、学生主体で活動を行っている分、一生の仲間との出会いや、他では味わえない貴重な体験を積み重ね、大きく成長することができます。

4月に皆さんにお会いできることを楽しみにお待ちしています！

副部長（龍谷大学事務職員）　Trombone

栗田 雅文
Masafumi Kurita

パート：トロンボーン
社会学部 地域福祉学科
2009年卒

「最高の４年間を一緒に過ごしませんか?」

私は、龍谷大学の事務職員として勤務している傍ら、吹奏楽部副部長として現役生の活動をバックアップしています。

龍谷大学吹奏楽部は、運営の大半を「学生主体」で行っており、自分たちの夢に向かって「挑戦」することができ、他のバンドでは経験することができない環境があります。

例えば、演奏会（定期演奏会、サマーコンサート）、演奏旅行（スイス、北海道、九州、北陸、中国地方など）、CDレコーディングなどは、学生達が自ら発案し、計画を立て、実践してきました。また、世界で活躍する音楽家との共演も多く、刺激的な日々が皆さんを大きく飛躍させます。

そして、若林監督、児玉コーチをはじめとする第一線で活躍するコーチ陣による指導を通じて、音楽が持つ奥深さ、豊かさ、素晴らしさなど、新たな音楽の世界を体感することができます。

全国から集まる170名を超えるメンバーと本学でしか味わうことのできない最高の４年間を過ごしていただきたいと思います。

皆さんの龍谷大学への入学、そして龍谷大学吹奏楽部への入部をお待ちしております。

瀬田キャンパス

青朋館
Seihokan

2005年4月、課外活動サークルのための施設として龍谷大学瀬田キャンパスに設立された建物です。

青朋館の「青」は瀬田キャンパスのキャンパスカラー、「朋」は友人を意味する朋友から命名されました。延床面積は約2290㎡の2階建てで、1階には体育系サークルのロッカールーム、監督室などの施設が充実。2階は音楽設備がきっちり整った練習室となっており、現在、吹奏楽部はこの施設の2階を拠点に活動しています。

施設内の総合練習場は300㎡を超える広さを有し、部員が一同となり演奏をすることができます。また、総合練習場の他にも6つの練習室と小合奏場、指揮者室、楽器庫を有し、用途に応じて部屋を使い分け、心地よい環境で日々の練習に取り組んでいます。

Floor Guide
フロアガイド

総合練習場 愛称「そうごう」

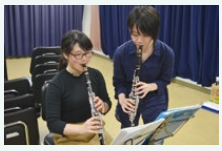
総合練習場は、300㎡を超える空間を有し、180名もの吹奏楽部員が一同に演奏することができます。先生の指揮の元、細かいチェックを受けながら全体のハーモニーをつくっていきます。座奏だけではなく、立奏やマーチング練習を行うこともあります。

楽器庫

主に金管楽器の保管部屋です。パートの楽譜やミュート・小物類の保管をしており、共有スペースである為、様々な部員が個人練習していることが多いです。

209
総合練習場

練習室



204 愛称「まるよん」

クラリネットの練習部屋です。室内には加湿器を常備しており、楽器の管理も徹底しています。

深草キャンパス

紫朋館 モーツァルト
Shihoukan・Mozart

龍谷大学の深草キャンパス 紫朋館内の一室です。館内の各部屋には多くの文化局・体育局サークルが在籍し、日々活動しています。吹奏楽部も、青朋館が竣工される以前はこの施設を拠点に活動していましたが、現在では、主に個人練習やレッスンの際に使用しています。『モーツァルト』は、部員からは『モーツ』の愛称で呼ばれ、第二の拠点として親しまれています。

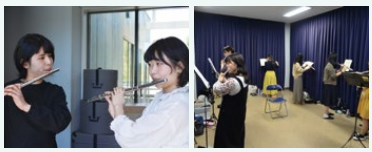
練習室

208 愛称「まるはち」

トランペット、ホルンの練習部屋です。

207 愛称「まるなな」

トロンボーン、ユーフォニアムの練習部屋です。

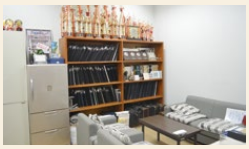


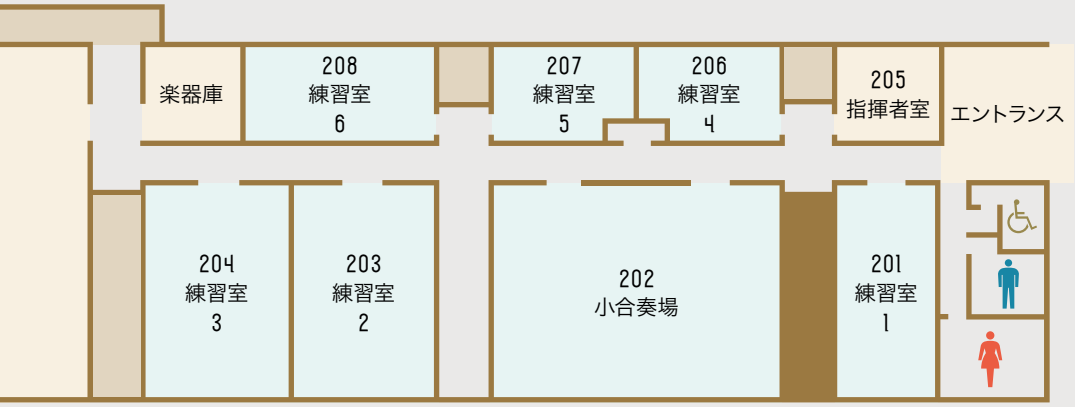
206 愛称「まるろく」

フルートの練習部屋です。

205 指揮者室

音楽監督・コーチをはじめとする講師の控え室です。来賓の方の待合室としても使用しています。





屋外

施設内だけではなく屋外でも練習が可能となっています。

203 愛称「まるさん」

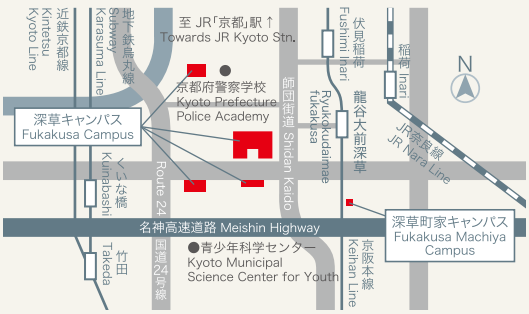
サックスの練習部屋です。個人練習だけではなくアンサンブルの練習や、アルト・テナー・バリトンのセクションに分かれて練習を行うこともあります。

202 愛称「小合奏場」

テューバ、パーカッションの練習部屋。立奏やセクション練習・小編成の合奏の際にも使用します。

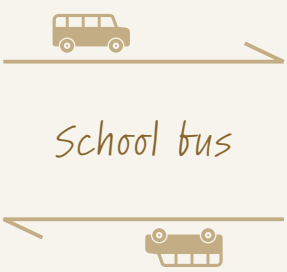
201 愛称「まるいち」

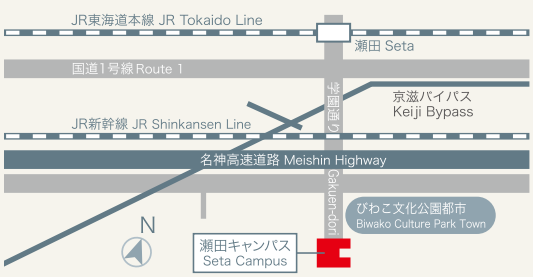
コントラバス、オーボエ、ファゴットの練習部屋です。



深草から瀬田へスクールバスで楽々移動！

無料・約35分！





深草キャンパス

- JR奈良線「稲荷」駅から南西へ徒歩約８分
- 京阪本線「龍谷大前深草」駅から西へ徒歩約３分
- 京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅から東へ徒歩約７分
- 最寄りのバス停：市バス「龍谷大学前」

瀬田キャンパス

- JR琵琶湖線「瀬田」駅から湖南帝産バス約８分
- 京阪本線「中書島」駅から京阪京都バス約30分
- 最寄りのバス停：湖南帝産バス「龍谷大学」（キャンパス内）

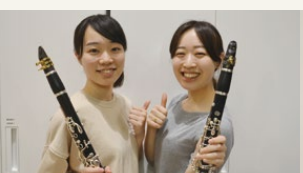
吹奏楽部の1日

1回生（下宿）
深草キャンパスのAさんの場合

平日		休日	
起床・身支度・授業準備	8:00	8:00	起床・身支度・朝食・休憩
徒歩で自宅から深草へ移動	8:40		
授業	9:00	10:15	徒歩で自宅から深草へ移動
		10:30	バスで深草から瀬田へ移動
昼食	12:15	11:30	自主練習・パートの仕事・昼食
授業	13:15	13:00	部活
休憩・徒歩で深草から自宅へ一時帰宅	14:45		
移動	16:15		
バスで深草から瀬田へ移動	16:30		
練習場掃除	17:10		
部活	17:40	18:30	バスで瀬田から深草へ移動
		19:20	休憩・夕食
自主練習・片付け・パートの仕事	20:00	20:00	アルバイト
バスで瀬田から深草へ移動	21:10		
買い物・自炊・夕食	21:50		
休憩・お風呂・就寝準備	23:00	23:00	帰宅・お風呂・就寝準備
就寝	24:00	24:30	就寝

3回生（自宅）文学部
大宮キャンパスのBさんの場合

平日	
8:20	起床・身支度
9:30	電車で自宅（大阪）から深草へ移動
10:45	授業（深草）
12:55	昼食・バスで深草から大宮へ移動
13:15	授業（大宮）
16:35	バスで大宮から深草へ移動
17:05	バスで深草から瀬田へ移動
17:40	部活
21:00	バスで瀬田から深草へ移動
22:00	電車で深草から自宅(大阪）へ移動
23:00	夕食・お風呂・就寝準備
24:30	就寝

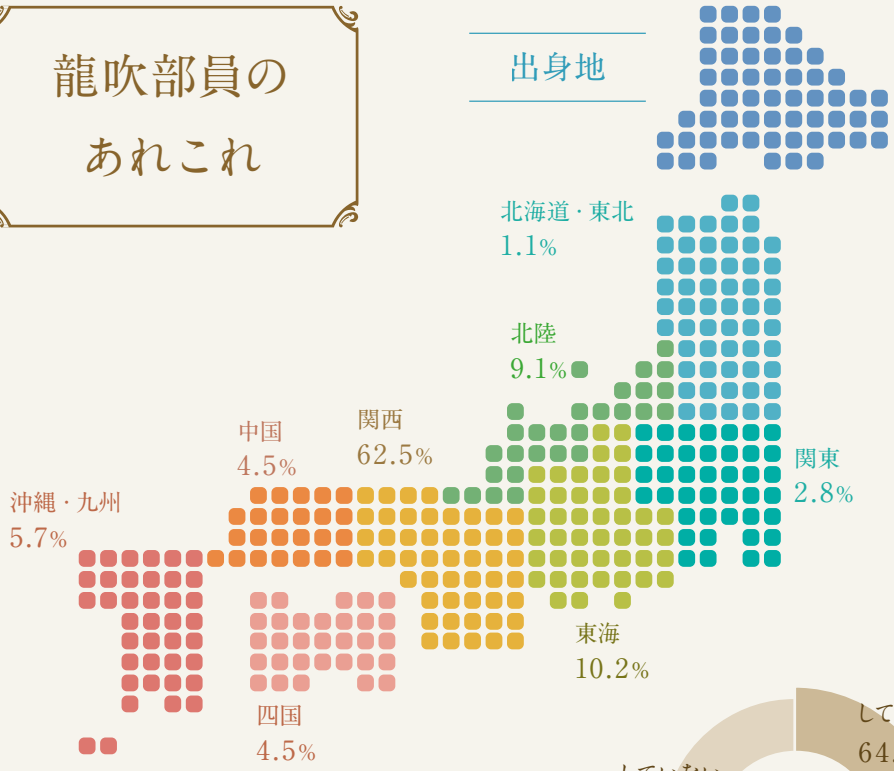


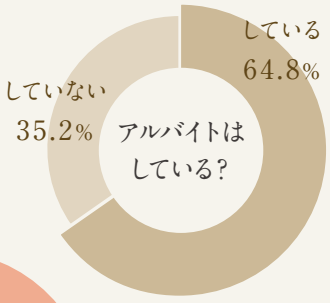
龍吹部員のあれこれ

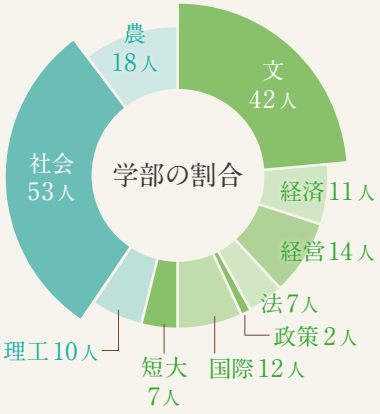
4回生（下宿）理工学部
瀬田キャンパスのCさんの場合

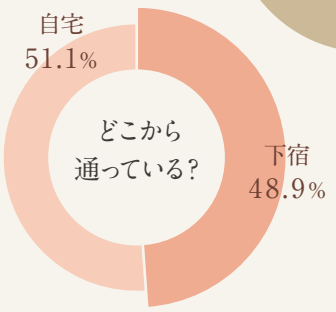
平日	
8:30	起床・身支度 バイクで自宅から瀬田へ移動
9:20	授業・卒論研究・ 教員採用試験対策
12:35	昼食
13:30	学生支援アルバイト
15:30	休憩
17:40	部活
20:00	バイクで瀬田から自宅へ移動 休憩・夕食・お風呂
22:00	教員採用試験対策 就寝準備
24:00	就寝

出身地









瀬田キャンパス　深草キャンパス

※2019年5月現在

在学生からメッセージ

重 皓介 Kosuke Kasane

パート：トランペット Trumpet
社会学部 コミュニティマネジメント学科　兵庫県立芦屋高等学校卒業

僕は高校までサッカー部に所属していましたが、高校３年間は試合には出られず、受験にも大きく失敗しました。そんなことから何か人と違うことをしなければならないと感じました。姉が高校でマーチングをやっていたこともあり音楽に興味を持ち、龍谷大学吹奏楽部に入部を決めました。入部して一年が経った今でも、見たことのない世界に戸惑うこともあります。自分たちで点を取り合うスポーツとは違い、採点競技である吹奏楽は正解が解らない中で、自分たちの目指す音楽を追求します。この環境で過ごしていると、部員一人一人の熱心な姿にとても刺激を受けます。貴重な大学４年間。どう過ごそうとも一瞬で終わります。いろんなことに興味を持って失敗を恐れず挑戦してください。

山本 瑞希 Mizuki Yamamoto

パート：サックス Alto saxophone
国際学部 国際文化学科　滝川第二高等学校卒業

私は龍谷大学に入学当初は、入部を迷っていました。なぜなら、やりたいことが沢山あり、部活に入るとそれが出来なくなってしまうと考えていたからです。ですが、仮入部に行った際に、音楽をすることの楽しさを思い出し、充実した練習環境に感動しました。また、留学や研究など勉学にも積極的に取り組んでいることを聞きました。この部活は、勉強や将来に向けての活動を両立して行える場所であると感じ、入部を決めました。実際に今年、私はアメリカに留学に行きました。私のプログラムは１ヶ月と短期間ではありましたが、英語を話せるようになりたいという目標のもと、海外の文化に触れることができ、とても良い経験になりました。部活を離れることにもちろん不安はありましたが、支えてくれ、笑顔で迎え入れてくれる最高の仲間がいます。

この部活は、将来に向かって自分のやりたいことが出来る部活です！人として成長できる最高の部活です！大好きな仲間と大好きな音楽をしながら両立できます！一緒に楽しい毎日を過ごしませんか？

村上 凛 Rin Murakami

パート：クラリネット Bass clarinet
社会学部 現代福祉学科　玉名女子高等学校卒業

龍谷大学吹奏楽部は、学生が主体となって部活や演奏会を運営しています。どの様な演奏会にしたいのか、どの様な部活にしていきたいのかを自分たちで考えて実行していくことが出来ます。もちろん、楽でうまく行くことばかりではありません。時には失敗してしまうことも、気持ちが熱いからこそ仲間と意見がぶつかる事もあります。ですが、そこから得るものは本当に沢山あり、そのひとつひとつの経験が自分の成長に繋がっていると実感しています。

龍谷大学吹奏楽部は、日本一「チャレンジができる」環境です。ひとりの力だけでは実現できないこと、高校まではできなかったことに挑戦することができます。もちろん、思い悩んだときは支えてくれる仲間や背中を押してくれる先輩が沢山いるので安心してください！そして学生の声に親身になって耳を傾けてくださる、そんな素敵な先生方にご指導いただけるのもこの部活の魅力ではないでしょうか。他では味わうことのできない素敵な４年間を一緒に過ごしましょう！

宇江原 駿 Shun Uehara

パート：パーカッション Percussion
社会学部 コミュニティマネジメント学科　四條畷学園高等学校卒業

2006 年度の自由曲『波の通り道』の中に BD の solo があります。その演奏を初めて聴いたのは高校１年生の時で、感動のあまりまだ曲が最後まで行っていないのに、その１発を求めて何度もそのシーンに戻したことを覚えています。

２年生の時には龍谷大学と合同練習を行い、目の前でその年の自由曲『交響曲第５番より第４楽章』を聴きました。若林監督の指揮や打楽器の先輩方の技術に圧倒され、その時に「ここだな」と思い、進学を決めました。大学に入学して浮かれる僕に、４回生の方が「もう憧れる側ではなくて、憧れられる立場だよ」と言いました。自分の演奏がどのように聴こえ、見えてるのか。どうしたら見ている方が楽しかったと思えるのかを考えるようになりました。「伝わり」を考えるのは一生の課題です！

龍谷大学吹奏楽部の最大の魅力は音楽です。機械では表現することができない圧倒的なものです。この魅力に気付いた人ほど龍谷大学に向いている人はいません！ ぜひ一緒に、「音楽」をしましょう！

森 陽菜乃 Hinano Mori

パート：トロンボーン Trombone
社会学部 コミュニティマネジメント学科　桜丘学園桜丘高等学校卒業

高校の顧問に勧められた龍谷大学吹奏楽部。入学を決めてから行った定期演奏会で聴いた曲、感動は今でも覚えています。

入学したての頃は短期大学部での卒業も考えていましたが、活動していく中で自分自身の技術向上を目指したい・この部活で吹奏楽を続けたいと思い、編入学を目指すようになりました。私は一般編入学試験を受けることになりましたが、自身の意思で休部ができるので、編入学の勉強は集中できる環境で行えました。その後、無事合格をいただき、現在は社会学部に通っています。短大だけではもったいないです。一回生の頃から英語・日本語の勉強を少しずつ積み重ねて編入試験に備えてくださいね！ 大学生で、こんなにも熱い音楽を造れるのは龍吹だけだと思います。みなさんとお会いできるのを心よりお待ちしています！

宇都宮 大輝 Daiki Utsunomiya

パート：ホルン Horn
経済学部　京都学園高等学校卒業

私は高校1年生の頃、龍谷大学の定期演奏会で聴いた演奏に驚きと感銘を受け、入部しようと心に決めました。とはいえ、私の通っていた高校は全国大会に出場するような学校ではなかったため、部員が170人以上もいる・全国レベルという、今までとは全く違う環境下で本当にやっていけるのか不安で仕方なかったのを覚えています。

そんな環境で私が1年間活動してきて感じることは、龍谷大学吹奏楽部は最高の環境で自分が好きなだけ吹奏楽に浸かる事ができ、多くの方と関わることで技術面でも人としても自分自身を成長させることができる「唯一無二」の団体だということです。大学生活は、何事においても自分の行動次第で充実したものに出来ると思います。龍谷大学吹奏楽部でしか経験出来ない事は山程あります。是非、僕たちと一緒に充実した日々を送りましょう。

松本 彩音 Ayane Matsumoto

パート：パーカッション Percussion
国際学部 国際文化学科　尼崎市立尼崎高等学校卒業

私は吹奏楽部に入部したくて龍谷大学に入学したわけではありませんが、入学式での演奏や部活見学を経て「やっぱり音楽がしたい！」と感じ、入部を決めました。新しいことに挑戦したい気持ちと、今まで担当していたトランペットパートの人数が多すぎるという状況が重なり、中学・高校で経験したことのなかった打楽器として活動していくことにしました。全国レベルの部活で、初心者として活動することにとても不安を感じていました。ですが、先輩方や同期が快く迎えいれてくれて、何も分からない私に一から教えてくれました。毎日の基礎練習に精を入れていると、少しずつではありますが出来ることが増えているように感じています。その都度、嬉しく思います。吹奏楽は初心者ではなかったので、管楽器の視点から打楽器について考えて演奏することができるという利点を活かして、日々練習に励んでいます。今では打楽器が大好きになりました！さらに、演奏の技術面だけでなく、みんなで一つの音楽を作り上げるという協調性や団結力の面でも私自身とても成長できると感じています。

上野 右京 Ukyo Ueno

パート：サックス Baritone saxophone
経済学部 国際経済学科　福岡県立嘉穂高等学校卒業

「とにかく一人暮らしがしたい！」という思いで、福岡県外の大学を志望していました。また、大学でも楽器を続けたいと感じ吹奏楽活動が盛んである龍谷大学に進学を決めました。実際に下宿をし始めると、家賃の手続きやアルバイトなど、全てが初めての経験でした。下宿先の水道が壊れて修理に1日かかったこともありました…あの時は本当にどうなるかと思いましたね（笑）。普段の生活では、両親がしてくれていたことの大変さを身にしみて感じ、感謝の気持ちが一層増しました。今では、一人暮らしの自由な生活スタイルを生かして、勉学や部活動に励むことができています。そして、親元を離れることで、自分を律するいい機会になったと思います。未来の新入生の皆さん、もし新生活や大学、部活動で不安があれば先輩に相談してみてください。いろんな経験をした先輩が側にいます。充実した大学生活をこの部活動で一緒に過ごしましょう！

山本 ななみ Nanami Yamamoto

パート：ユーフォニアム Euphonium
法学部 法律学科　龍谷大学付属平安高等学校卒業

私は入学当初、法学部での勉強と部活の両立ができるかという不安を抱えていました。しかし、入部後私の不安は解消されました。なぜなら吹奏楽部には部活全体で、勉強へのサポート体制が作られているからです。吹奏楽部ではテスト前にしっかりと休みがあり、勉強のできる環境が整っています。また、履修期間には同じ学部の人と集まり、部内履修相談会が開かれるなど部員全員で単位取得(フル単)を目指します。もちろん自分の努力なしには単位は取れません。勉強も部活も頑張るんだという強い意志があれば大丈夫です！

大学生活を充実したものにできるかどうかは自分次第。ぜひ皆さんも私たちと一緒に充実した毎日を過ごしませんか？

大月 凌太 Ryota Otsuki

パート：バスーン Bassoon
社会学部 社会学科　聖ウルスラ学院英智高等学校卒業

「今までとは違う世界を見よう」と決心し、宮城県から関西に単身乗り込んだ私でしたが、予想していた生活とは大きく異なるものでした。CDで聴いた龍谷大学吹奏楽部の音楽に心服し、入学前から既に入部を決めていました。入部してからは、生活環境と共に音楽も心機一転させようと、10年間続けてきたクラリネットからファゴットへコンバート。先輩方のサポートのお陰で、周りから遅れを取ることなくすぐに部の第一線で音楽を学ばせていただけました。そして、音楽を探求したいと考え、現在は学生指揮者として新たに指揮を学び始めています。指揮については素人でしたが、若林監督や児玉コーチが丁寧に指導して下さり、演奏者とは違う目線で音楽を学ぶという貴重な経験をさせていただいています。

関東や東北、北海道の方は、関西に行く事に対しためらう気持ちが少なからずあると思います。私も最初は文化の違いに打ちのめされました。今でも毎日が刺激的ですが…大丈夫、思っているよりも関西の方々は怖くないです！(笑) 挑戦に次ぐ挑戦で、波瀾万丈な大学生活ですが、龍吹以上に自身を成長させてくれる環境は無いと感じます。一歩踏み出せば全力で受け止めてくれます。私達と一緒に成長しましょう！

在学生からメッセージ

大西 里佳 Rika Onishi

パート：テューバ Tuba
農学部 植物生命科学科　龍谷大学付属平安高等学校卒業

入部する前は、全国レベルの部活についていけるかとても不安でした。中学生の時は龍谷大学で吹奏楽を続けるつもりで付属校である平安高校への進学を決めました。高いレベルについていけるのか、バイトはできるのか、教員免許取得との両立はできるのかがとても不安でした。ですが、何もせずに後悔するのは嫌だったので、バイトと勉強の２つが疎かになったら辞めようと決心して入部しました。入部すると先輩や同期とすぐに仲良くなることができました。龍吹は全国各地から人が集まっているので多くの人とコミュニケーションをとることができます。龍吹での出会いは私にとってかけがえのない宝物です。なにより、憧れていた定期演奏会やサマーコンサートのステージで自分が奏者として参加できたことをとても嬉しく思います。

入部前は、勉強に部活に不安なことが沢山あると思います。ですが、挑戦することを大切にして欲しいと思います。何事も成し遂げることは難しいです。しかし、続けるからこそ見えることがあると思います。皆様にお会いできることを楽しみにしています。

濱田 直輝 Naoki Hamada

パート：パーカッション Percussion
社会学部 現代福祉学科　大阪府立山本高等学校卒業

みなさんはどんな大学生活を過ごしたいですか？僕は、勉強とは別に、もう１つ熱中できる物があればいいと思い、吹奏楽部に入部しました。本番数が多く、自分の思うように練習が出来ない時もありましたが、優先順位をつけて取り組むことで、効率良く練習することが出来ました。練習には手を抜きませんが、ONとOFFのメリハリをしっかり付ける事で、練習時間をより濃いものに出来ると思います。また、自分は実家生の為、通学には２時間程かかってしまいます。ですが、通学中に譜読みをするなど、楽器を使わなくても出来る事をすることで練習時間には楽器の練習に集中することが出来ました。

実際に吹奏楽部で活動してみて感じたことは、時間は作るものだということです。少しの工夫で勉強も練習も納得がいくまで取り組むことができます。恵まれた環境で音楽が出来るのは、大学生活をより豊かに、濃いものにすると思います。皆さんも、音楽を通して充実した大学生活を送ってみませんか？

吉田 真悠 Mayu Yoshida

パート：トランペット Trumpet
経済学部 国際経済学科　奈良市立一条高等学校卒業

私は高校生の時に初めて龍谷大学吹奏楽部の演奏を聴き、その時からこの部活のファンになりました。今までに聴いたことのない大迫力の演奏は、当時の私の心を鷲掴みにするものでした。実際に入部し、憧れであった龍谷大学吹奏楽部の一員となって演奏ができる喜びは計り知れないものでした。龍谷大学吹奏楽部は１年間にたくさんの本番に出演している為、練習も忙しく、上手くいかずに悩むことも多々あります。しかし、それ以上に、たくさんの仲間と共に努力することには達成感があり、なにより「楽しい」と思える瞬間が多くあるのがこの部活です。今、私が様々な面において充実した大学生活を送ることができているのは、この部活に入り、たくさんの仲間たちと精一杯の努力ができているからだと思います。

一度きりの大学生活です。私たちと一緒に素晴らしい想い出をつくりましょう！

牧野 由芽 Yume Makino

パート：フルート Flute
社会学部 現代福祉学科　桜丘学園桜丘高等学校卒業

龍谷大学吹奏楽部の魅力と言えば、ひとりひとりの個性や好きなこと、得意なことをあらゆる分野で活かせる環境であるという事です。私自身、今までにクラウドファンディングにご協力いただいた方々へのサンクスレターの作成・還暦を迎えた若林監督や先生方へのメッセージカードの作成・毎年夏に開催される夕照コンサートのTシャツデザイン・演奏会のチラシデザインなど数多くの行事に自主的に携わり、貢献してきました。

私が好きな「絵を描くこと、デザインを考えること」が形となり相手から笑顔で感謝を伝えられた時の嬉しさは忘れられません。私たちを支え応援してくださる方々がいるからこそできる吹奏楽部の活動です。是非、自分の個性を武器にして、日々の感謝の気持ちを相手に表すチャンスを掴んでみてください！できることから"形"にしてみてください！より一層、楽しく充実した活動になると思います。

阪尾 優治 Yuji Sakao

パート：クラリネット Clarinet
社会学部 社会学科　大阪桐蔭高等学校卒業

私は高校生の時に音楽大学に行きたいという思いがありましたが、経済的な余裕がなく、この龍谷大学への進学を決意しました。しかし、龍谷大学の恵まれた練習環境や、素晴らしい講師の先生方のおかげで、有難い事にソロコンテストで入賞させていただくことができました。そして、現在はプロになりたいという夢を追うことができています。音楽大学では個人練習をひたすら行い、ほとんどが自分との戦いだと思います。一方、この龍谷大学吹奏楽部では、ほぼ毎日部活動があり、そこで170名を超える沢山の仲間達に囲まれながら練習することができます。

高校までは自分のやりたい事や、夢があってもなかなか実現しづらかったと思いますが、大学の部活動は違います。自分のチャレンジしたいことを実現することができます！みなさんも龍谷大学吹奏楽部で沢山のチャレンジをし、最高の環境で最高の仲間と一緒に音楽をしませんか！

櫻木 厚子 Atsuko Sakuragi

役職：書記　パート：トランペット Trumpet

フィンランド放送交響楽団

経済学部 経済学科 2001年卒業
土佐女子高等学校卒業

私は現在、フィンランドのヘルシンキでフィンランド放送交響楽団のトランペット奏者として仕事をしています。龍谷大学卒業後は音楽大学に進学し、プロのトランペット奏者になる為に勉強を続けました。

龍谷大学の吹奏楽部で得たものは、自分の将来の夢と、一生の友人達です。大学生活に頑張った事は、友達と楽しく遊ぶこととクラブ活動です。勉強はその次でした。テスト期間が近くなると、友達や先輩に助けてもらって、なんとか単位を取りました。語学の勉強が苦手だった自分が今、外国で仕事をしているなんて、当時の自分からは想像できません。

大学の４年間はあっという間です。楽しく、精一杯エンジョイして下さい。

尾崎 雅規 Masanori Ozaki

役職：学生指揮者　パート：クラリネット Clarinet

京都府教育委員会（小学校）
精華町立東光小学校ウィンドアンサンブル

経済学部 経済学科 2002年卒業
洛南高等学校卒業

私の夢は学校の教員になって吹奏楽部の顧問になることでした。自分が教えてもらったように、子どもたちにも音楽の楽しさやみんなで創りあげることの素晴らしさを伝えたいと思ったからです。夢を叶えるための第一歩として、４回生で学生指揮者になりました。指揮者として指揮を振ることは勿論のこと、基礎トレーニングや合奏の進め方、演奏会の作り方など、吹奏楽の指導者として大切なことを多く学ぶことができました。また、大勢の人の前で話すことや部員を一つにまとめていくことなど、今思えば教員として大切な力を身につけられたと思います。

私は現在、京都府の小学校の教員として働いています。また、念願であった吹奏楽部で顧問をしています。これも、龍谷大学の吹奏楽部で過ごした４年間があったからだと感謝し、充実した毎日を過ごしています。

山中 健太 Kenta Yamanaka

役職：企画　パート：トランペット Trumpet

株式会社ドルチェ楽器

経済学部 経済学科 2006年卒業
京都府立京都八幡高等学校卒業

私は経済学部の夜間主コースで勉強をしながら、吹奏楽部ではトランペットパートを担当しておりました。入部した直後は夜間授業の為、部活動の時間と講義が被っており、両立する事が大変でした。しかし、同回生の友人や先輩・後輩の協力があり、日々楽しい時間を過ごす事が出来ました。ハードな部活動でしたが、演奏会やイベントが終わった後には例えようが無いほどの満足感がありました。

現在は部活動の経験を活かせる仕事をしたいと思い、（株）ドルチェ楽器という楽器店で働いています。奏者に最良の楽器に出会ってもらい、多くの感動が生まれる演奏を奏でて頂けるように、楽器を「演奏」する側から、楽器の「販売・サポート」をする側に回って仕事に励んでおります。

奥田 将仁 Masahiro Okuda

役職：楽器管理　パート：クラリネット Clarinet

NTTコムウェア株式会社

理工学部 数理情報学科 2009年卒業
上宮高等学校卒業

中学から続けていた吹奏楽を大学入学時は続けるつもりがなかった中、偶然勧誘を受けたことがきっかけで気が付けば４年間夢中で部活を続けていました。

今思えば楽しいことばかりではなく辛く大変な時期もありましたがそれでも４年間続けることが出来たのはトップバンドならではの先生方、練習環境、人間関係があったからです。

また年間を通して数多い演奏会／イベントを通じてお客様だけではなく私自身も音楽の楽しさを身をもって感じることが出来たことも４年間継続出来た大きな理由の一つです。

現在もプライベートで当時のメンバーと関わることが多く、特に同期は苦楽を共にした仲間とあって一生の財産となっています。

４年間で経験した全てのことは今の自分の大きな糧となっており、かけがえのない日々だったことを思い出します。

皆さんも龍谷大学吹奏楽部で人生にとって大きな１ページを刻んでください。

卒業生からメッセージ

青野 弘之 Hiroyuki Aono

役職：幹事長　パート：トロンボーン Trombone

株式会社荏原製作所

経済学部 現代経済学科 2011年卒業
和歌山県立星林高等学校卒業

大学の部活動では基本的に学生が主導となって物事を決定していきます。練習日程や練習方法、選曲、楽譜や衣装の確保、トラックやホールの手配、本番を行うかまで各々の役割を分けて決めます。私は当時幹事長を務めており全体の運営方法や方針の決定を行っていました。部員数や本番が多く、決めていく事は多いですが、皆で話し合うことは楽しく、大きなやりがいを感じられました。

現在は社会人になり東京で働いています。東京では知人も少なく不安もありましたが、様々な決定、決断をしてきたことが今の自信に繋がっています。素晴らしい仲間たちと共に音楽を追求し、自分達で部活を運営しひとつのものを作っていく。他ではできない経験をすることができました。

石田 拓海 Takumi Ishida

役職：ドラムメジャー　パート：ストリングベース String Bass

ヤマハ株式会社

理工学部 情報メディア学科 2011年卒業
滋賀県立甲西高等学校卒業

私はヤマハ株式会社に入社し、金管楽器の製造をして働きながら社内バンドであるヤマハ吹奏楽団で演奏活動をしています。

きっかけは就職活動を始める時に、ヤマハが演奏オーディションによる吹奏楽団員の社員採用をしているのを知ったからです。大学時代では楽器の腕を磨きたいと思い、ひたむきに練習をした甲斐あって現在の仕事に就けたと感じています。

部活では楽器の腕だけでなく、社会人として必要で大切な事をたくさん学びました。

挙げるときりが無いですが、特にチームワークの難しさや大切さです。ドラムメジャーとして練習を仕切る時、綿密な計画を練り、雰囲気作りの大切さを学べたのは貴重な経験でした。

龍谷大学吹奏楽部は、音楽を通じて自分を磨く場として最高の環境だと思います。

そして、同じ志を持った仲間と４年間活動できた事は社会人になった今でも誇りに思っています。

清生 由佳 Yuka Seiryu

役職：企画　パート：サクソフォン Saxophone

高見株式会社（TAKAMI BRIDAL）

経営学部 経営学科 2010年卒業
大阪国際大和田高等学校卒業

吹奏楽が好きで、もっと上手になりたい！という思いで龍谷大学を選びました。入部すると、楽器の個人レベルの高さ、人数の多さ、練習場の広さ、そして、学生達で運営してる行動力の高さに、毎日が刺激的でした。いつか先輩みたいに演奏する！その強い思いで日々練習に励む中で、先生方、先輩方は熱心にご指導してくださいました。

このように環境の揃った中で四年間を過ごせた事は本当に幸せでした。何より自分達の演奏で、お客様が笑顔になられる事を見て、嬉しかったです。この事は、今の仕事にも違う形で繋がっていると思います。

現在、結婚式での衣裳スタイリストをしております。私が提案した衣裳を試着されたお客様が笑顔になられる事を見ると、嬉しくとてもやりがいのあるお仕事です。

部活動の他に勉強、アルバイトの両立は大変でしたが、４年間続けた事は人生の糧になっている事は間違いないです。たった４年間しかない大学生活を、充実して過ごしてください！

板敷 慧 Kei Itajiki

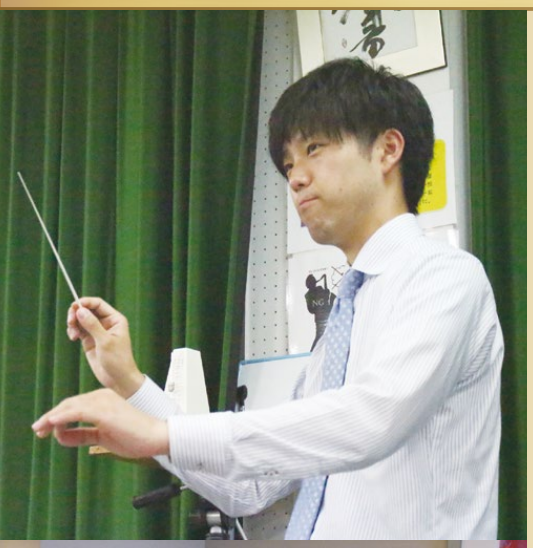
役職：幹事長　パート：テューバ Tuba

浄土真宗本願寺派宗務機関

文学研究科 修士課程 真宗学専攻 2013年修了
東洋大学附属牛久高等学校卒業

私の実家は浄土真宗本願寺派の寺院であります。そのため、大学進学は本願寺派僧侶の各種資格の取得を前提に考えていました。龍谷大学に進学した理由は、浄土真宗の教義を授業で学びつつ、一流の吹奏楽ができる環境があることでした。４回生では幹事長をつとめ、充実した学生生活を送りました。卒業後は大学院に進学し、真宗学の研究を行い、現在は本願寺の職員として働いています。

龍谷大学吹奏楽部は非常に忙しい部活ですが、その中で勉強や資格の取得もすることができる環境です。吹奏楽部での学生生活は学業の両立と共に、今後の人生の糧となる経験ができるでしょう。未来の自分を想像し、充実した学生生活を送ってください。



岡本 創太 Sota Okamoto

役職：学生指揮者　パート：パーカッション Percussion

理工学部 数理情報学科 2013年卒業

四条畷学園高等学校（数学科）

四條畷学園高等学校（数学科）卒業

私の夢は学校の教員になり、吹奏楽部の顧問として指揮を振ることでした。それは龍谷大学吹奏楽部に在籍することにより、より確かな目標に変わりました。龍大への想いと指揮者への憧れ、そして夢を叶えるため私は学生指揮になりました。そこでの得た知識と経験はとても大きなものでした。指揮の技術、サウンド・音楽作りのノウハウはもとより、多くの部員をまとめるテクニック（人の心に届く話し方や接し方など）、本番を成功させるための様々な準備や段取り、かけがえのない仲間や先生方との出会い、そこでの時間全てが有意義なものでした。当然そこに至るまで悩みは尽きず、心が折れそうになることもありました。でも仲間の支えもあり、全力でやりきったことは確かです。

私は今、大阪の私立高校で働いています。そして念願の吹奏楽部の顧問として、多くの生徒と音楽に向き合う日々を過ごしています。龍谷大学吹奏楽部で培った知識と経験は今の私を根底から支えています。

藤川 也実 Narimi Fujikawa

役職：企画　パート：サクソフォン Saxophone

社会学部 社会学科 2013年卒業

ウェスティン都ホテル京都

岡山学芸館高等学校卒業

中学・高校と続けた吹奏楽を大学でも高いレベルの団体で追及したいという想いがあり、実家のある岡山県内の大学へ進学を望んでいた親を説得し、龍谷大学吹奏楽部に入部しました。素晴らしい講師の方々からのご指導や大学のサポート体制など本当に恵まれた環境の中で、尊敬できる仲間と共に音楽ができ、龍谷大学に進学して心から良かったと思っています。

私は現在、ホテルのウエディングプランナーとして結婚式のお手伝いをしています。人生の中でも特別なイベントである結婚式の1日に向けて、新郎新婦様をはじめ多くのスタッフと共に時間をかけて作り上げていきますが、1つのステージにかける思いやそれに向かって仲間と一緒に全力で取り組むことは、吹奏楽での経験と通じる部分があると感じています。仕事の中で壁にぶち当たることもありますが、そんな時ふと思い出すのは吹奏楽部で仲間と過ごした時間、経験です。それは自分自身を励まし奮起させてくれ、明日への活力に繋がっています。

若林 佳奈 Kana Wakabayashi

役職：楽譜管理　パート：パーカッション Percussion

社会学部 コミュニティマネジメント学科 2014年卒業

守山市役所

滋賀県立東大津高等学校卒業

私は高校時代、アルトサックスを担当していましたが、大学では打楽器を担当していました。龍谷大学吹奏楽部が全国トップクラスであることを知っていたので、楽器が変わることに対して大きな不安を感じていましたが、レッスンの先生や先輩方が親切丁寧に教えてくれたおかげで、毎日楽しく部活動に取り組むことができました。その結果、3回生でコンクールメンバーに選ばれ、4回生ではパートリーダーも務めました。

また勉学の面においては、毎日の授業はもちろん、土日に行う実習活動にも積極的に取り組むことができ、それが就職先を決めるきっかけにもなりました。

もちろん、時にはつらいことや悔しいこともありますが、仲間とともに作り上げた素晴らしい4年間であったことは確かです。少しでも興味があるという方は、ほんの少しの勇気をだして、ぜひ青朋館を訪ねてみてください。

林 祥貴 Yoshitaka Hayashi

役職：学生指揮者　パート：トロンボーン Trombone

法学部 法律学科 2010年卒業

三重県熊野市役所

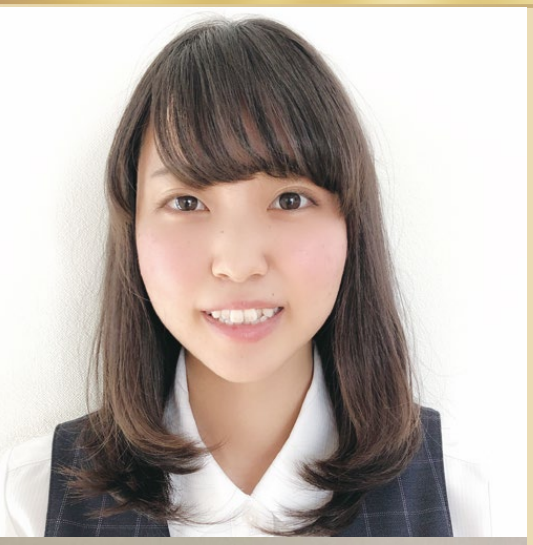
三重県立木本高等学校卒業

私は高校生の時に吹奏楽に出合い、「全国レベルのバンドで演奏したい」という思いで、龍谷大学吹奏楽部に入部しました。4回生の時には学生指揮者として、練習の計画やコンサートの選曲等、音楽面での運営に携わることができ、本当に多くのことを学ぶことができました。

もちろん楽しいことだけでなく苦しいことや悩むこともたくさん経験しましたが、信頼できる多くの仲間と一緒に困難を乗り越え達成したという経験は、私の人生での大きな財産になりました。

大学生は社会人になる前のとても大切な時期だと思います。好きなことに全力で打ち込むことができるこの時期に、色々な経験をして多くのことを学んでほしいなと思います。私は様々な経験をすることができた大学生活にとても感謝しています。

卒業生からメッセージ



畑中 遥香 Haruka Hatanaka

役職：書記　パート：バスクラリネット Bass clarinet

国際文化学部 国際文化学科 2016年卒業
東海大学付属仰星高等学校卒業

ダイワボウ情報システム株式会社

「龍谷大学吹奏楽部で全国大会金賞を受賞したい」これが、中学生の時からの私の夢でした。憧れの吹奏楽部に入部してからの４年間はあっという間で、忙しい中でもとても充実した毎日でした。また、コンクールメンバーとして全国大会に出場させていただき、夢だった金賞を受賞できた時の喜びは忘れられません。毎日真っ直ぐ楽器と向き合える環境があることはとても幸せで、楽しいこともたくさんありましたが、同じくらい辛い事もありました。ですが、苦楽を共にした仲間は一生の宝物です。

現在、私は音楽とは関わりのない仕事をしていますが、この４年間での多くの経験は社会人になっても活きています。龍谷大学吹奏楽部では、音楽以上のものを得ることができます。皆さんも、充実した４年間を送ってみませんか？

梅野 元気 Genki Umeno

役職：幹事長　パート：サクソフォン Saxophone

国際文化学部 国際文化学科 2016年卒業
福岡工業大学附属城東高等学校卒業

株式会社日本アクセス

龍谷大学吹奏楽部は「日本一学生のやりたいことができる部活動」だと思います。日々の練習の組み立て、演奏会の企画や曲目決め等、そのほとんどが学生主体となり、ご指導いただける先生方と共に活動していきます。それだけ責任も重くなってくるため、辛いこと、思うようにいかず悩むことも沢山あると思いますが、より良いものを作り上げようとするプロセスの中に人として成長できるポイントが多くあります。

４年間仲間とともに試行錯誤して学んだことは、社会に出た今でもかけがえのない財産になっています。こんなことを成し遂げたい！こんな演奏会をつくりあげたい！そんな思いを形にできるのが龍谷大学吹奏楽部です。中学、高校での部活動とは一味も二味も違った経験がきっとできます。自分自身のやりたいことを思いっきりやって４年間を駆け抜けてください！

田中 爽貴 Soki Tanaka

役職：金管主任　パート：トランペット Trumpet

経営学部 経営学科 2017年卒業
富山県立高岡商業高等学校卒業

陸上自衛隊第２音楽隊

陸上自衛隊第２音楽隊トランペット奏者の田中爽貴です。龍谷大学生活は、今までで１番と言えるほど私にとって内容の濃い時間でした。

入学の動機は、とりあえず楽器を続けたかっただけというのが正直な気持ちでした。実際に入部してみて、演奏技術の高さ、練習環境の良さに驚かされました。活動していく中で入部当初は特に何も考えていませんでしたが、将来楽器を仕事にしたいという気持ちが強くなっていき、それから目標に向け自分なりに努力していきました。大学４年間確かに大変な事も多々ありましたが、それを上回る遣り甲斐や楽しみがありました。これらの経験から今の自分があると思っています。

龍谷大学は、自分次第で様々な可能性がある場所です。大学生活、本気で頑張って、本気で楽しんでください。

沼田 充央 Atsuo Numata

役職：金管主任　パート：ユーフォニアム Euphonium

社会学部 社会学科2002年卒業
兵庫県立宝塚東高等学校卒業

兵庫県教育委員会（中学校 社会科）

私は現在姫路市の中学校で社会科教諭として勤務しています。そして吹奏楽部の顧問をしています。今の姿は私の中学時代からの夢でした。部活を通して多くの事を学び、恩返しをしたいと思ったのがきっかけです。夢の実現の為に大学受験をしたのですが、実は龍谷大学は第一志望ではありませんでした。吹奏楽が有名だとは知っていましたが…でもこれがターニングポイントだったのかもしれません。本気で楽器と向き合い、そして仲間と共に運営していく。辛く悔しい事も沢山ありましたが、それが人生の大きなエネルギーになったのも事実です。勉強は正直していませんでした。単位を取ることだけの努力だったと思います。結果的に、採用試験は受からないだろうと一旦は夢を諦め、一般企業に就職し６年間勤務しました。が、やはり夢は諦められず30歳を契機に再度勉強し採用試験を受験しました。運も味方にしなんとか合格して、そして今中学校教諭です。私の経験から言えることは、とても在り来たりですが、何事にも一生懸命取り組めば、無駄になることは一つもない。そしていつまでも夢は諦めない事です。「意思あるところに道あり」

多田 敦 Atsushi Tada

役職：楽器管理　パート：テューバ Tuba

株式会社公文エルアイエル

文学部 仏教学科 2011年卒業
天理高等学校卒業

私は学生時代にテューバと、楽器管理という役職を担当しておりました。

卒業後はプロオーケストラの運営スタッフ、楽器店勤務を経て、現在はKUMONグループの「書写教室」を国内に展開している会社に勤めています。

150名を超える団体を、他の役割を担当している部員や、先生方と連携を取りながら運営していくという経験は、なかなかできる物ではありません。

その中では自分に足りない部分を持っている部員もたくさんいて、お互いに助け合いながら努力していく大切さを学びました。

そして、その経験は社会に出てからも私の大きな自信と強みになっています。

様々な演奏活動はもちろん、一生の経験と仲間に出会える龍谷大学吹奏楽部で、皆さんが充実した大学生活を送られることを願っています。

南野 貴志 Takashi Minamino

役職：副幹事長　パート：トロンボーン Trombone

三木楽器株式会社

経営学部 経営学科 2012年卒業
大阪桐蔭高等学校卒業

私は「全国大会で金賞を取りたい」という思いを持って龍谷大学吹奏楽部に入部をしました。

当時からかなりの大所帯で、その中で自分がやっていけるのか不安もありましたが、先輩からの助言や同期、後輩からの協力もあって有意義な大学生活が送れたと感じています。ここでできた“繋がり”はこの先の人生も続いていくと確信しています。中学校や高校にはなかった学生主体で部活を運営していく事は大変でしたが、何度も話し合いを重ね、それを部員全体に伝える事を経験できたのは今の私にとって大きな財産になっています。

現在は大阪の楽器店にて、主に学校販売を担当しております。学校の生徒様はもちろん、顧問の先生方が運営に困っている時に私の経験をお伝えして参考にしていただく事もあります。楽しい事ばかりではありませんが、乗り越えた時の達成感はこの部活でしか得られません。たくさんの仲間と一緒に、たくさんの経験を、龍谷大学吹奏楽部でしてください！

奥 遥香 Haruka Oku

役職：副幹事長　パート：パーカッション Percussion

岩谷産業株式会社

文学部　臨床心理学科 2018年卒業
金城学園遊学館高等学校卒業

私は高校生の時に吹奏楽と出会い、すぐに打楽器を演奏することや音楽が大好きになりました。高校時代、龍谷大学の演奏を生で聴く機会があり、とても感動したことを今でもよく覚えています。そのことがきっかけで憧れの龍谷大学の吹奏楽部に入部しましたが、レベルが高い全国バンドでこの先やっていけるのかという不安もありました。

ですが、たくさんの仲間たちや先生方のサポートのおかげでその不安は解消され、心から音楽を楽しみながら演奏をしていました。

仲間とともに音楽を創り上げる喜び、自分たちで運営をする難しさ、そんな困難を乗り越える力、音楽以外にも本当にたくさんのことを学ぶことができました。入部した時と卒部した時の自分を比べると、音楽の技術はもちろんのこと、人間としても成長したと実感しています。この経験は一生の宝物です。みなさんもこのような素晴らしい環境で自分を磨いてみませんか。

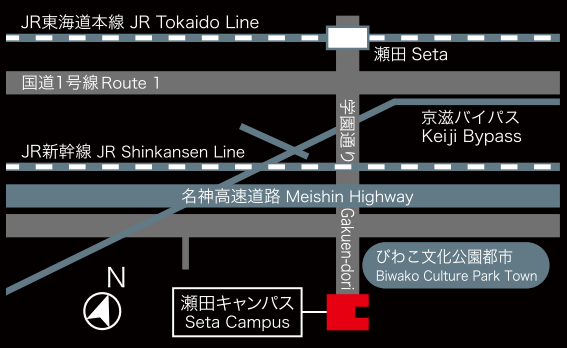
西川 宏祐 Kosuke Nishikawa

役職：総務　パート：クラリネット Clarinet

陸上自衛隊中部方面音楽隊

文学部 歴史学科 東洋史学専攻 2013年卒業
三田学園高等学校卒業

陸上自衛隊中部方面音楽隊クラリネット奏者の西川宏祐です。学生時代、私は勉学・クラブ活動の両立を心がけていました。やるべきことはしっかりやる！出来る時に全力でやる！の心構えで日々取り組み、その甲斐あって自分の望んだ道に進めていると実感しています。自衛官という立場上、精神的・体力的に厳しい面もありますが、それも自分の選択として全力で立ち向かう所存です。今後も、音楽隊員として自衛隊と国民の皆さんの架け橋となれるよう音楽・訓練に励んでいきたいと思います。



龍谷大学 瀬田キャンパス
JR 琵琶湖線「瀬田」駅から湖南帝産バス約８分「龍谷大学」下車
〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷１番５
TEL 077-543-5111　FAX 077-543-7729　http://www.ryukoku.ac.jp

吹奏楽部へのお問い合わせ
・龍谷大学吹奏楽部 副部長　栗田 雅文
連絡先：090-5254-1502　アドレス：m-kurita@ad.ryukoku.ac.jp
・龍谷大学 吹奏楽部
http://ryukoku-suisogaku.com
・RYUKOKU SPORTS＋
http://ryukoku-sports.jp

Twitter
@ryu_windmusic

facebook
https://ja-jp.facebook.com/ryukoku.windmusic/